

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 福島森林管理署 白河支署
所在地	福島県 岩瀬郡天栄村、西白河郡西郷村
面積	3, 100. 08 ha
設定年	1975(S50)年 4月
保護林の概要 (設定目的)	ブナ群落を主体とし、一部に亜高山帯植生、高山帯植生を含む地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保護、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2008年、2013年、2018年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査、動物調査等
調査手法	森林詳細調査として、ブナ群落、ヒノキアスナローミズメ群落、ササードケカンバ群落、自然低木群落、草本群落の生育地において調査プロットを合計8箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。動物調査として、調査プロットまでの経路に4つの調査ルートを設定し、保護林内における出現種を把握。
結果概要	森林調査では、保護対象種であるブナ、ヒノキアスナロ、ミズメの母樹が健全に生育している状況が確認された。継続調査を実施したミズメ林についても特に変化は確認されず、新規設定した自然低木群落、草本群落についても病虫害による影響は確認されず、本保護林は健全な状態で維持されている。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。